

北方あすなろ作業所 開所式 6/6



6月1日にオープンした北方あすなろ作業所の開所式を6月6日に11名の仲間、職員、保護者の方とともに行いました。

当日は、作業所を建設して下さった大崎工務店の現場監督の吉川さんにも出席していただきました。その他お祝いのあたたかいメッセージも届き、新しい作業所のスタートをみんなで祝いました。



会場で行った、リースでの「テープカット」も大盛況でした♪お菓子やジュースを囲みながら、順番に自己紹介。仲間みんなも職員も緊張した表情でしたが、これから一緒に楽しく頑張っていこうと、ヤル気一杯のスピーチでした。



★生活介護ではギフトボックスの組み立ての仕事をしています。まだ始まったばかりの仕事なのですが、すでにそれぞれ自分の得意な作業・やり方を見つけ、真剣な表情で机に向かっています。仕事の内容自体は紙折り・組み立てる・箱に台紙を入れるといったものなのですが、間違えのないように気を遣わなくてはなりません。そして、その日の仕事の時間が終わってしまうと「え～、まだやりたい！」となかなか帽子を脱ごうとしない仲間の姿が見られ、仕事を楽しんで取り組んでいる様子です。

先日開所したばかりの北方あすなろ作業所ですが、就労継続支援B型と生活介護の二つのグループでそれぞれ、いくつかの仕事をしています。今回はそれぞれの仕事の様子についてご紹介します。

綺麗に折れました！

集中しています！

(生活介護の現場)

(就労継続支援B型の現場)

★就労継続支援B型では、車の部品の組み立ての仕事をしています。向きやはめる深さなどがきっちりと決まっており、正確さや細やかさが求められる作業です。そのため、仲間みんなはいつも集中して黙々と仕事をしています。神経をかなり使うので大変ですが、いくつかやっている仕事の中でもこの仕事が一番好きな仕事だとみなさん口を揃えて言って、とてもやりがいを感じているようです。

そして頑張った分、休憩時間ではゲームやダンスなどをしたりしてそれぞれのリラックス法で過ごし、疲れを癒しています。

# きそがわ福祉会だより

地域の中でともに育つ事業所めざして 2017年8月15日発行 No.101



北方あすなろ作業所の竣工式・内覧会が5/23に行われました。北方町中島往還南の新しい拠点の始まりです。今後とも、よろしくお願いいたします。



発行：社会福祉法人きそがわ福祉会

〒493-0006 愛知県一宮市木曾川町内割田一の通り12番地3

電話 0586-86-3960 FAX 0586-86-3937

# ♪ 第25回 ほのぼのまつり 開催 ♪

## ご来場ありがとうございました!!

きそがわ福祉会恒例の「ほのぼのまつり」が6月4日(日)に開催されました。今年は、ほのぼのまつり開催25回記念ということと、小規模通算35周年を記念して、毎回まつりの最後にお楽しみいただいているビンゴ大会の景品をテーマパークのペア招待チケットを始めとした豪華景品を準備しました。当日は、天候に恵まれ、まつり会場は昨年にも増して、地域のたくさんのお客様で賑わっていました。

ステージでは、メインゲストによるパフォーマンスショー。太鼓の力強い響きに、さわやかなハーモニカの歌声、オカリナの優しい音色が響き渡りました。法人内各事業所の仲間のステージも順次繰り広げられ、暑い中ですがステージ前の観客席からはたくさんの声援をいただきました。

バザー会場では、リサイクル衣料、日用品、古本、生花等お値打ち品を買い求めるお客様、食べ物売り場では、出来たての焼きそば、みたらしだんごを求めお客様で長蛇の列が出来ていました。

カレーのCoCo 吾番屋様には毎回出店いただき、食欲をそそる美味しいカレーの匂いで会場を盛り上げていただき、誠にありがとうございました。

毎年、藤田様よりきれいなお花を提供いただいてバザー会場を華やかに飾り、売上に貢献いただいております。ありがとうございました。

今回もたくさんの皆さまにご支援いただき無事にまつりを終えることができました。本当にありがとうございました。

ほのぼのまつり内福祉バザー販売収益結果(円)

日用品	180,603
食べ物	73,846
衣類つめ放題	23,400
3品100円	49,600
水風船	22,100
花	16,200
古本	13,970
計	379,719

上記収益に加え CoCo 吾番屋様よりカレー販売収益として88,400円のご寄付を頂きました。誠にありがとうございました。



仲間のステージは元気いっぱい!



たくさんのお客様で大盛況です☆



楽しんでます♪

### きょうされん国会請願署名活動の報告とお礼

平成28年12月より約5カ月にわたり左記の請願項目を掲げて署名・募金活動を行ってまいりました。法人広報誌に署名用紙を同封させていただき、たくさんの方々の皆様より署名用紙のご返送をいただいたり、周辺地域のお宅も訪問させていただきました。日頃、あまり接する事のない地域の皆様と署名活動を通じて色んな声を聴くことができたことが良い取組につながったと感じています。

また、イオン木曾川店様、三心木曾川店様、ナフコ木曾川店様等のご協力をいただき、署名活動も取り組みを進める中でたくさんの方が足を止めて署名や募金にご協力いただきました。地域の方々温かさを改めて感じた署名活動でした。

皆様からの一筆、一筆が有り難く、最終的に集まった署名数は六四五六筆、募金は二万一千八百五円となりました。今回の署名活動を通して当事者の困っていることや私どもの願いを多くの人に知ってもらい、応援していただける人が益々増える貴重な活動になったと思っています。暖かいご協力、誠にありがとうございました。

#### 第40次きょうされん国会請願5項目

- ① 障害のある人が努力しても足りない部分の、生きるために必要な生活費を保障してください。
- ② 65歳になった人の介護保険優先の原則をやめ本人希望のサービスを使えるようにしてください。
- ③ 働く作業所や、生活の場であるグループホームの運営が安定したものに出来るようなシステムに見直ししてください。
- ④ 地域活動支援センターを安心して運営できるように予算の確保をしてください。
- ⑤ 他の先進国と同じくらいのお金を障害のある人のために使ってください。

#### 東京の国会議員事務所訪問

##### 〜 活気ある活動に感動〜

5月25日に、国会請願署名を国会に届ける取組に参加しました。

前日の「きょうされん総会」報告で今回の署名が103万筆を超えたことや国会請願行動では全国から350人を超える人が東京に集結していることがわかりました。参議院会館から衆議院会館へと私の班は全部で11人の議員訪問となり、自民党7人、民進党3人、共産党1人という内訳で、その内3人が紹介議員を受けて頂きました。(最終は衆参両議員716名中で308名が紹介議員)

私の班では、全員が現場の切実な実情を訴えながら、何とか紹介議員を引き受けていただきたい...と言う想いが、班長さんを筆頭に全員の行動に表れていたと思います。今回の経験で強く感じたことがあります。それは、全国のきょうされん関係者が障害者関係者の願いを実現するために本当に一生懸命活動を進めていることを改めて感じ、とても身近に感じたこと、もう一つは、直接話を聞いて頂ける国会議員もあり、国会議員がとても身近に感じた事です。

機会あれば又参加したいと思えます。(H・N)



▲5.25 国会訪問(班に分かれて行動)

#### 衆・参両議院での審議結果

その後の国会審議で、第40次国会請願署名は、衆・参両議院とも「保留」となりました。残念ではありますが、全国の全会派からの紹介議員が308名となり、100万筆を超える署名が集まったことは、全国で様々な対話や交流があり、大きな力となったと思います。障害者問題の現状や課題を益々多くの方々に伝え、「障害者権利条約を地域のすみずみに」広げていく活動を進めていく大切さを改めて実感しています。

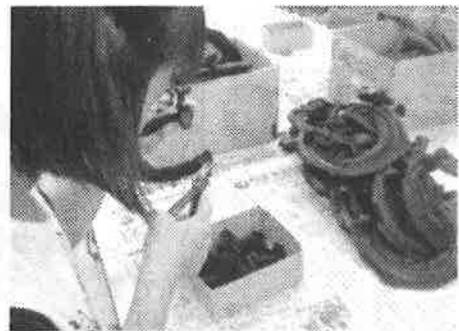
## ふたばドリームの仕事状況

現在ふたばドリーム作業所では、主に「ねじのナット締め作業」、「給食作り作業」に取り組んでいますが、3月より新たに「ゴム部品のバリ取り作業」を始めました。

今回は新たに始めた、「ゴム部品のバリ取り作業」の様子を紹介します。

仕事内容としては、余分な部品（バリ）をカットするといった、分かり易い作業ですが、バリが細かく、部品を傷つけてはいけません。実際に取り組んでみるとイメージしていたよりも大変です。みんな、ねじ作業で鍛えてきた集中力を十分に発揮して、頑張っています。

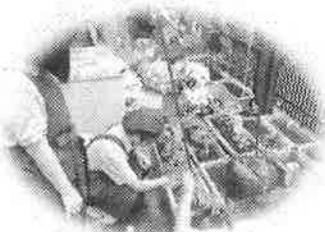
様々な作業に挑戦することにより、作業の幅が広がり、日々レベルアップしている事を、ふたばの仲間たちの姿を見て、実感します。この調子で、バリ取り作業もねじ作業・給食作りのように、安定して続けるように取り組んでいき、仲間の給料アップに繋げていきたいと思ひます。



KurodaFutabaWakaba KurodaFutabaWakaba KurodaFutabaWakaba KurodaFutabaWakaba KurodaFutabaWakaba KurodaFutabaWakaba KurodaFutabaWakaba KurodaFutabaWakaba

## 「あさがお」が咲きました

café KURODA では仲間の活動の1つとしてガーデニングを行っています。みんなが交代で世話をし、花が咲いたり、種の収穫を体験するなかで自信の1つとなっているようです。5月から時期を少しずつずらしながら種まきをし、交代で日直が水やりをし、草取りもしながら大切に育ててきた「あさがお」が今年も色鮮やかに咲きました。



きれいに咲いたね！



## 事業所開放日！！

café KURODA では仲間みんなが販売・取り組みなどに出かけない日を中心に月2日程度事業所開放日を設定し、みんなの頑張っている姿を家族の方に見ていただいています。5月から始めた試みで、3月の三者懇談の際に、「年に何回か様子が見られるといい」というご希望をいただいたことに端を発した試みです。仲間自身にも緊張をしながらも励みになっているとともに、家族の方に自分の働く姿を見てもらいたいと頑張っています。café KURODA の関係者で、力を合わせて「仲間たちが主人公となる事業所」を目指して、今後も様々な営みを実施していきたいと思ひます。



頑張るぞ！

## 「きそがわ場所」が開催されました！～6月28日(水)～



大相撲名古屋場所を前に、佐渡ヶ嶽部屋の琴大友さん、琴熊添さん、琴浦崎さん3名の力士がきそがわ作業所に訪問して下さい、法人内のたくさん仲間たちが参加し、力士とふれあい、楽しいひとときを過ごしました。

「はっけよーいのかったー！」の声とともに真剣な顔でちからいっぱい向かっていく仲間、恥ずかしそうにお姫様抱っこしてもらおう仲間など、普段とは違った仲間の表情をみる事ができました。

力士の大きな胸を借りて取組を体験できた「きそがわ場所」。暑い夏の始まりを感じた一日でした。佐渡ヶ嶽部屋の力士の皆様、今年も訪問ありがとうございました。



願い事叶うといいな！

今年もゆうゆうでは七夕の取り組みとして、思い思いの願い事を短冊に書いて笹に吊るして飾りました。「みんな元気で！」とか「ゆうゆうで楽しく過ごしたい！」といった、ステキな願い事から、「お肉がたくさん食べたい！」や「素敵な男性に巡り会いたい！」といった直球のお願い事まで、たくさん色とりどりの願いを、みんなで思いを込めて笹に結びました。でも、ただ結ぶだけとはいかないのがゆうゆうのいい所！笹の葉っぱをむしってしまう仲間や、結び紐が気になっちゃう仲間！

今年も歓声や悲鳴の飛び交うゆうゆうらしい楽しい七夕の取り組みになりました。



## 社会見学

～就労継続支援B型～

就労の仲間の取り組みで、2ヵ月連続で社会見学として5月は稲沢の明治の工場見学、6月は大垣サイエンスプラザに行きました。

工場見学では牛乳やヨーグルトが出来る行程の見学をし、実際に牛乳とレモン果汁を使用してレモンラッシーを作って試飲しました。工場で働いている人の姿を生で見、刺激をもらいました。



大垣サイエンスプラザでは科学の力に触れ、体験して、みんな驚きながらも興味津々で見学してきた仲間が多くいました。

取り組みを通して、いろいろな事に興味関心を持ってほしいです。